

東由利町報

No.292 昭和54年7月1日発行 昭和42年7月21日第3種郵便物認可 毎月1日発行



No. 292

7
/ 1

《進む片符沢遺跡発掘調査》

片符沢遺跡は、昭和37年の県内遺跡分布調査の際確認されたいわゆる周知の遺跡で、磨製斧、石棒、縄文土器片等が出土しました。

現在施行中の県営圃場整備事業にこの遺跡がかかることになり、このままでは地下に埋もれる貴重な遺跡が破壊される恐れが出てきました。そこで、記録として保存するため県教委の手によって発掘調査が進められています。今後、調査が進むと、古代の住居跡、墓跡等が出てくる可能性があり、今から約2,500年前の東由利町の生活のようすが解明される期待が持たれています。なお、調査は8月10日までの予定です。



その **心の風景** を探る

今年は国際児童年。

世界各国の人たちが、子どもたちの幸せについて皆で考えよう、という年です。

いま、子どもたちは、何を考え、どんな将来の希望を持って勉強に、遊びに、毎日の生活を送っているのでしょうか。

昨年、総理府が全国の小学5・6年生と中学生を対象に行った世論調査「子どもの意識」をもとに、子どもたちの「心の風景」を探ってみました。

悩み・心配ごと

勉強・進学・自分の将来

子どもたちは、日ごろどんなことで悩んだり、心配したりしているのでしょうか。

子どもたちの胸を痛める
“三大悩み”
とでもいうべき心配ごとは一に「勉強のこと」、二に「進学（受験のこと）」、三

に「自分の将来のこと」とな
っています。

これを学年別に見ると、いま困ったり、心配していることは何か」との問いに、小学校五、六年生では二二％が「勉強のこと」をあげ、中学生では四五％が「進学（受験）」と答えています。

これらに次ぐ「悩み」として小学生は「自分の将来」(一五^{ガセ})、「進学(受験)のこ」と(一二^{ガセ})をあげていま

これが、中学生になります

と勉強」(三九^三セ)、
「自分の将来」
(二八^三セ)と、

それぞれパーセンテージが高くなり、「三大悩み」は高学年になればなるほど深刻になっていく様子がうかがえます。ちなみに、中学三年生では「約七割が「進学（受験）」問題で頭を痛めています。

このほかでは、小・中学生を合わせた全体で「おこづかいのこと」の二〇番に次いで「友だちのこと」「健康のこと」それぞれ一三番と続き、「父、母のこと」(八番)は七番目にやっと顔を出しています。

楽しいとき

「テレビを見ているとき」

子ともたちが「楽しいと思
う」のは、何をしているとき
でしょうか。学校が終わった
あと、勉強から「解放」され
てリラックスする子どもたち
の「素顔」はというと――。

小・中学生全体でみると、約半数の四八％が「テレビを見ているとき」と答えていま



す。次いで「友だちといるとき」四四^{四十六}は、「スポーツをしているとき」三六^{三十七}と続いています。

つまり、テレビ、友だちスポーツが「楽しいとき」のベスト・3となっているます。

合は、「スポーツをしているとき」が男性の四七^{パーセント}に比べて二五^{パーセント}と少なく、逆に「友だちといるとき」が四七^{パーセント}で男子の四一^{パーセント}を上回っています。そのほか、女子は「マンガの本を見ているとき」や「趣味や音楽を楽しんでいるとき」などが、男子より多くなっています。

学校以外の時間の使い方

平均日
2時間25分
テレビを見る

学校に行っている以外の時間を、子どもたちはどのようなに使っているのでしょうか。

ふだんの日の一日平均を見ると、

小学生と中学生の比較では「友だちといるとき」は小学生に多く、「音楽や趣味を楽しむでいるとき」は中学生に多いが目立ちます。



勉強する	1時間36分
遊んでいる	1時間50分
となっています。	

そこで、この勉強する時間と遊ぶ時間について、「もつと時間がほしいか」と聞いてみると、

勉強する時間

もつとほしい
三二
シゲト

ほしくない
六一六

遊ぶ時間

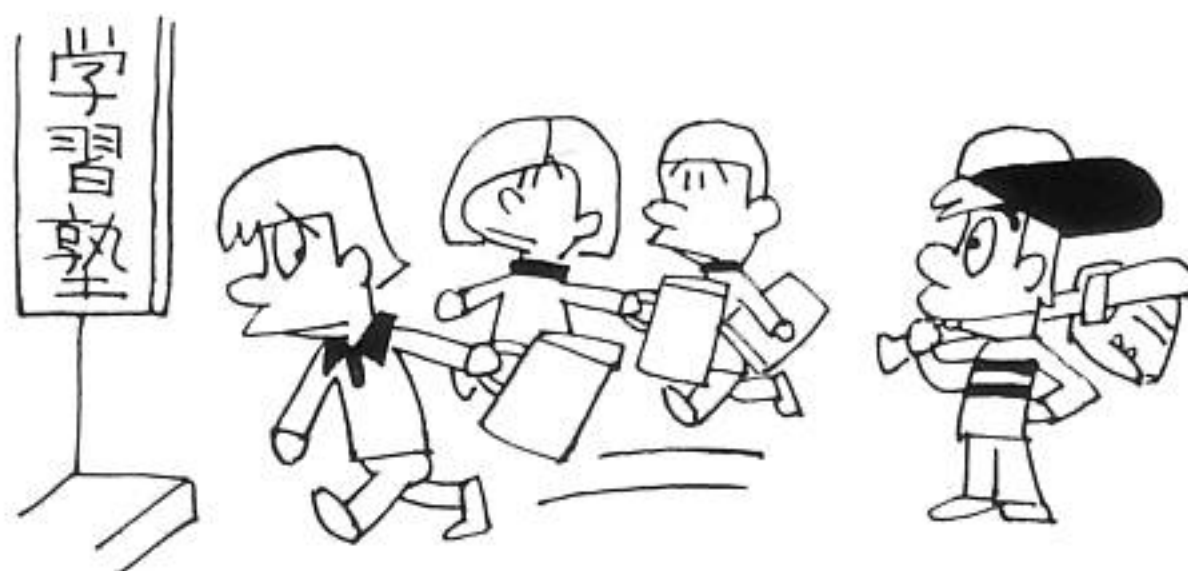
となっており、約六割の子どもが「勉強する時間はほしくないが、遊ぶ時間がほしい」と答えています。また、学習塾や、けいこごとにどの程度通っているのかというと、

▽学習塾に通う

全体の二六^分_三、週一・四回

▽けいごとに通う

全体の三〇分は、週二・二回となっており、「遊ぶ時間がほしい」という子どもたちの声が聞こえるようです。



3 青年が海外で研修

立県百年を記念して昭和四十七年から行われている「秋田県青年海外研修事業（訪ソ青年の船）」の団員がこのほど決まり、本町からも、タシケントコースに横シケントコースに横渡の阿部悟朗さん（27歳、本荘地区消防署勤務）、トビリシコースに黒沢の小松秀穂さん（28歳、役場産業経済課勤務）が参加することになりました。



小松秀穂さん



阿部悟朗さん

阿部さん ソビエトへ 小松さん

日に秋田港を出発し、タシケントコース八十一名、トビリシコース八十名の参加団員と



畠山忠志さん

また、日中国交回復の成果をふまえ、県下農業青年を中国に派遣し、訪問先農業青年との交換、現地の文化産業（農業）、経済等の視察により国際的視野を広め、日中友好の増進をはかるとともに、規律ある団体生活と研修を通じ

中国には 畠山さん

一緒に、訪問先での研修、ソビエト青年たちとの友情交換と

親善を行い、同月十八日に帰国することになっています。

て連帯意識の高揚をはかり、将来の中核的農業経営者を育成することを目的に、昭和五十一年から実施している「日中友好秋田県農業青年の翼研修事業」には、本町寺田の畠山忠志さん（19歳、県立富田高等学校在学）が参加します。畠山さんは、研修団一行九十五名とともに来る八月十五日成田空港を出発、同月二十九日までの十五日間にわたって中国各地で、農業事情視察や現地青年との交流を行って

将来の暮らし方

「趣味にあつた生活」を

子どもたちは、大人になつたらどんな暮らしをしたいと思つてゐるのでしょうか。男女とも「趣味にあつた暮らしをしたい」が最も多く、三割を占めています。

将来の業 小学生は「野球選手」 中学生は「技術者」

「金持ちでなくても清く正しく暮らしたい」 二二割
「社会のためになるようなことをして暮らしたい」二〇割
などとなつており、「金持ちになりたい」(七割)、「有名になりたい」(五割)は、ぐつと少なくなつてゐます。

子どもたちは、大人になつたらどんな職業につきたいと思つてゐるのでしょうか。男女別にみた希望職業ベスト・5は次の通りです。
①男子 ①野球選手七割
②会社員(サラリーマン)六割
③商店経営(家業を継ぐ)五割

④公務員四割
⑤公務員四割
⑥女子 ①保育、幼稚園の先生一四割
②先生(小・中・高)一〇割
③事務員(OL)五割
④看護婦五割
⑤商店経営(家業を継ぐを含む)五割

女子の場合も、「保育、幼稚園の先生」が小学五年時では断然トップ(一七割)ですが、中学三年になると約半分の(九割)に減り、かわつて「事務員」(OL)が増え、両者が肩を並べるようになります。

その四倍近い一八割と、大きな違いを見せています。逆に「金持ちになりたい」では、女子が四割ですが、男子は一〇割と多くなつてゐます。

ただし、学年差によつてかなりのバラツキが目立つものがあります。たとえば、男子の場合、小学校五年生では圧倒的に「野球選手」ですが、中学三年生になると上位は技術者、会社員、公務員などで占められ、「野球選手」は大きく後退します。学年が上がるにつれて、より現実的になるためでしょう。

町長日記

○雨の多い六月だった。気象庁の発表によると、秋田の六月の雨量は平年の二・六倍の由。畜産共進会も雨の強い日になった。にもかかわらず出陳頭数九一頭と盛会。町内には乳牛の組合が二、和牛の改良組合が三。飼養頭数は乳牛一四五頭、和牛一、八八六頭と県内有数の畜産地帯に生長してきた。

○米価要求の農協総決起大会。米が余つてゐるのも事実、外国食糧の安いのも事実、食管会計の赤字も事実であるが、諸物価全て値上りの折、米価だけを据え置いてギャップとショックで農業の転換を図るというのは酷である。

○本荘地区消防団の新団員宿泊訓練が朋楽荘を宿舎にして台山で行われた。団体行動は体で覚えなければならぬ。各個訓練、部隊訓練に依つて規律と団結の自覚、防災消火の実践行動の基礎が形成される。何処の国でも青少年の集団訓練が行われているが、我が国では軍国主義への連想からタブー視されている。

○自治会長さんの研修旅行で男鹿に行く。以前は男鹿の景勝を探るのは舟でしかなかったが、今は観光道路で半島を一周することが出来る。往路、最近開園した金足の県立公園の水心亭を見学する。完成したものを見れば当り前の様に思われるけれども、企画、工事の経緯、工費に並々ならぬ配慮があつたと思う。男鹿の海は、幸い梅雨のはれ間から雄大な眺望が得られた。

○米価要求の農協総決起大会。米が余つてゐるのも事実、外国食糧の安いのも事実、食管会計の赤字も事実であるが、諸物価全て値上りの折、米価だけを据え置いてギャップとショックで農業の転換を図るというのは酷である。

○米価要求の農協総決起大会。米が余つてゐるのも事実、外国食糧の安いのも事実、食管会計の赤字も事実であるが、諸物価全て値上りの折、米価だけを据え置いてギャップとショックで農業の転換を図るというのは酷である。

○米価要求の農協総決起大会。米が余つてゐるのも事実、外国食糧の安いのも事実、食管会計の赤字も事実であるが、諸物価全て値上りの折、米価だけを据え置いてギャップとショックで農業の転換を図るというのは酷である。

○米価要求の農協総決起大会。米が余つてゐるのも事実、外国食糧の安いのも事実、食管会計の赤字も事実であるが、諸物価全て値上りの折、米価だけを据え置いてギャップとショックで農業の転換を図るというのは酷である。

○米価要求の農協総決起大会。米が余つてゐるのも事実、外国食糧の安いのも事実、食管会計の赤字も事実であるが、諸物価全て値上りの折、米価だけを据え置いてギャップとショックで農業の転換を図るというのは酷である。

○米価要求の農協総決起大会。米が余つてゐるのも事実、外国食糧の安いのも事実、食管会計の赤字も事実であるが、諸物価全て値上りの折、米価だけを据え置いてギャップとショックで農業の転換を図るというのは酷である。

○米価要求の農協総決起大会。米が余つてゐるのも事実、外国食糧の安いのも事実、食管会計の赤字も事実であるが、諸物価全て値上りの折、米価だけを据え置いてギャップとショックで農業の転換を図るというのは酷である。

○米価要求の農協総決起大会。米が余つてゐるのも事実、外国食糧の安いのも事実、食管会計の赤字も事実であるが、諸物価全て値上りの折、米価だけを据え置いてギャップとショックで農業の転換を図るというのは酷である。

○米価要求の農協総決起大会。米が余つてゐるのも事実、外国食糧の安いのも事実、食管会計の赤字も事実であるが、諸物価全て値上りの折、米価だけを据え置いてギャップとショックで農業の転換を図るというのは酷である。

○米価要求の農協総決起大会。米が余つてゐるのも事実、外国食糧の安いのも事実、食管会計の赤字も事実であるが、諸物価全て値上りの折、米価だけを据え置いてギャップとショックで農業の転換を図るというのは酷である。

○米価要求の農協総決起大会。米が余つてゐるのも事実、外国食糧の安いのも事実、食管会計の赤字も事実であるが、諸物価全て値上りの折、米価だけを据え置いてギャップとショックで農業の転換を図るというのは酷である。

○米価要求の農協総決起大会。米が余つてゐるのも事実、外国食糧の安いのも事実、食管会計の赤字も事実であるが、諸物価全て値上りの折、米価だけを据え置いてギャップとショックで農業の転換を図るというのは酷である。

りっぱな消防人に

本庄ブロック
新採用団員

養成講習会開催



「火災防ぎよ」などの講
議に真剣に耳を傾けメ
モを取る



三日間の講習を終えて
修了証書が授与された

消防上の基礎的な学術およ
び技能を教育し、かつ近代的
な団体生活と規律教養を体験
させ、消防人としての資格の
向上に役立てよう——と、六
月十一日から十三日まで、朋
楽荘、町開発センター、本庄



「廻れ右」……簡単なよ
うでなかなかうまくい
かない



管送の持ち方について
教わる

高校下郷分校を会場に、本庄
ブロック新規採用消防団員養
成講習会が行われました。
講習会には、本庄市から五
十五名、岩城町から五名、大
内町から十一名、西目町から
八名、東由利町から二十一名、

岩城・大内・東由利のお母さん

後継者問題で意見交換



農家の嫁不足問題について、話題提
供する本町の小松ミキさん（高戸屋）

主婦という立場から、過疎
化がすすむ農村の現状をみつ
め、問題点をさぐりながら、
より明るく、すみよい明日の
農村を築いていこう——と六
月十一日、岩城町、大内町、
東由利町のお母さんたちが、
町開発センターで「岩城プロ
ック婦人研修会」を開きまし
た。

十一人が参加、午前中は、そ
れぞれの町の代表者から、農
村で今最も深刻な問題といわ
れる「後継者問題」について
話題の提供があり、続いて三
分科会にわかれ同問題につい
て具体的な事例を折り混ぜな
がら活発な意見の交換を行
いました。

意見交換のなかでは、是非
うちの息子にお嫁さんを世話

合せて百名が参加しました。
講師には本庄地区消防事務
組合消防職員があたり、参加
者は、消防組織制度や火災予
防、火災防ぎよといった講義、
隊列の組み方や歩き方、ホー
スの延ばし方、たたみ方、機
械の操作といった実技に、連
日真剣に取り組む、最終日の

十三日には、全員に修了証書
が授与されました。
三日間の講習を終えた百名
の新規採用団員は、それぞれ
の町の財産と住民の生命を守
る消防人として、地域の人た
ちから大きな期待が寄せられ
ています。



本町高戸屋の小松慶治郎さんは、「生産活動を取り入れ、生
きがいある老ク活動を進めている」と発表

「生きがい」ある老ク活動は

矢島・金浦
東由利
のお年寄りが研修

生きがいのある老人クラブ
活動を進めるには——をテー
マに六月十二日、町開発セン
ターで「第三回、矢島町、金
浦町、東由利町老人クラブ研
修会」が開かれました。
当日は、三町から百八十四
名（矢島二九名、金浦九名、

東由利一四六名）のクラブ員
が参加、それぞれの町代表者
三名が、自分たちの老人クラ
ブ活動をもとに、「事例発表」
をしました。
そのあと懇親会に入り、ジ
ュースやお酒をくみ交し、お
互いののどや手踊りを披露し
ながら、楽
しく充実し
た一日を過
ごしました。

高齢化社
会の進む中
で、老人の
果す役割も
大切なもの
があると言
われ、自ら
進んで学ば
うとする老
人クラブの
こうした研
修に、関係
者は大きな
期待を寄せ
ています。

して——といった「お願い」
なども出され、集った人たち
の笑いをさそいながらも真剣
に話し合っていました。
午後からは、小松町長の「
青年とのふれ合い」と題する

記念講演があり、お母さん方
は、後継者不足問題解決のた
めの小さな糸口を自分なりに
みつけた、意義深い一日のよ
うでした。



西目農高民謡クラブ員が応援出演し、唄と踊りで会を盛り上げた



↑ママさんコーラスの澄んだ歌声が夜の体育館に響きわたる

蔵 地 区

早苗ぶり大会

六月十日夜、蔵小学校体育館を会場に、第四回早苗ぶり大会が開催されました。これは、田植の疲れをいやし、併せて豊かなふるさとづくりをすすめるよう——と、町公民館蔵分館をはじめ蔵地区各団体の共催で四年前から開いているものです。

大会プログラムには、第一部として、応援出演の西目農業高校民謡クラブ員三十名の



↑プロ顔負けの“江差追分”に会場は一瞬シーンとなった！



↑岩館の千昌夫、シェパード夫人がゲスト出演？



←婦人会の出しものにトウちゃんも友情出演？

唄と踊り、第二部は、各自治会の婦人会や若妻会などの趣向をこらした唄や踊り、地域の婦人たちが結成したママさんコーラスグループ・ホップガーデン（希望の園）のコーラス、岩館の若い仲間「十一名で組織している「いちようクラブ」のコミックショーな

ど、盛りだくさん組み込まれており、詰めかけた約二百人の人たちは、梅雨入り前の初夏の一夜を楽しく過ごしました。

→きれいだころの手踊りも御覧ください



↓一つひとつの出し物に拍手で声援



見ていたとうちゃん、「うちの力アちゃんもなかなかやりますなア」とニッコリ

6月～8月
子供の水の犠牲者

交通事故の一・四倍



カンカン照りつける太陽に水が恋しくなる時期。毎年この季節になると、悲惨な子どもの水の事故が目立つて増えます。

水の事故は、一年中起きてはいるのですが、とくに六・八月が多く、昨年は五百七十六人の子ども（中学生以下）が尊い命を落としています。この傾向にあるのも、そのため

うっとうしい梅雨が明けると、子どもたちにとつて待ちに待った夏休みが始まります。

学校を中心とした規則的な生活から解放されるために、せっかくな身についた交通安全のルールも、とかく忘れがちになります。例年、夏休み中に交通事故にあう子どもがふえ

夏休みの交通安全

子供の特性に応じた具体的なルール指導を

子どもは、一つのことに熱中すると、周りのことが目に入りません。たとえば、ふだん大切にしているボールなどを落とすと、車の往来など眼中になく、拾いに行こうとします。道路を歩くときは、子どもの手を握ってしっかり離さないように。

子どもは大人の前ではちよつとす。子どもの前ではちよつと

これは、同じ六・八月の子どもの交通事故死者四百十四人を百六十二人も上回っており、いかに「水の犠牲者」が多いかを物語っています。

子どもたちの水の事故は、ほんのちよつとしたスキに起こります。例えば、親が立ち話に夢中になっている間に、防火用水にはまってしまうというようなケースもあります。

とくに、幼児の場合は自分で「危険」かどうか判断できませんので、保護者は子どもの身になって、安全を考えてあげてください。

子どもを水の事故から守るために、保護者は次のような「ルール違反」も禁物です。

▼抽象的なことばで、ああしてはいけない、こうしてはいけないと、いうよりも、具体的なケースを取り上げて指導するようにしましょう。

▼レジャー先など初めて通る道では、ふだんの生活で覚えた交通ルールが、うまく応用できるとは限りません。とくに注意してください。

▼子どもの特性を知ることが大切です。気分が変わりやすく、うれしいときや、悲しいときは、そのことで頭がいっぱいになり、他のことまで注意が行き届かなくなります。気を付けましょう。

点に注意しましょう。

▽子どもたちだけで、水泳や水遊びに行かないようにふだんから注意する。行くときは保護者などが同伴する。

▽イカダ遊びや、危険な水辺で遊んでいる子を見かけたら声をかけ、安全な場所で遊ぶように注意する。

▽家の近くにため池や用水池、堀などがあって、サクとかフタがなく危険な状態のまま放置されているときは、所有者に申し入れて早く処置してもらう。

▽雨降りの後など川や用水が増水しているときは、子どもを近づけないよう、特に注意する。

税務大学校

普通科学生を募集

昭和54年度国家公務員採用初級試験（税務）による、税務大学校普通科学生を募集しています。

受験資格

昭和34年4月2日から昭和37年4月1日までに生れた男子

申込受付期間

7月11日～7月20日

申込先

仙台市本町3ノ3ノ1
仙台合同庁舎

人事院東北事務局第二課
第一次試験 9月30日

※受験申込書・問合せは本荘
税務署（電話二四二二二三五）へ

工事発注状況

（六月二十日現在）

●沢中線道路改良整備

（沢中地区）

- ・工事費 四三、四〇〇千円
- ・工事内容 延長九二〇
- ・幅員五・五
- ・請負業者 佐藤組
- ・工事期限 九月二十九日

●新沢線道路改良工事

（藪平地区）

- ・工事費 三八、三〇〇千円
- ・工事内容 延長八二〇
- ・幅員五・〇
- ・請負業者 長谷山建設
- ・工事期限 十二月十五日

●坪倉線道路改良工事

（館合新田地区）

- ・工事費 一四、一三〇千円
- ・工事内容 延長四六二
- ・幅員五・〇
- ・請負業者 佐藤組
- ・工事期限 九月二十日

●金山林道災害復旧事業

（53年災）（西の股地区）

- ・工事費 二、二〇〇千円
- ・工事内容 延長 一八
- ・幅員四・〇
- ・請負業者 佐々木組
- ・工事期限 八月三十日

●メタダレ林道災害復旧工事

（53年災）（メタダレ地区）

- ・工事費 一、一二〇千円
- ・工事内容 延長 一四
- ・幅員三・〇
- ・請負業者 村上建設
- ・工事期限 八月二十日

●蔵上里線緑化工事

（宮の前地区）

- ・工事費 四一八千円
- ・工事内容 延長二一三
- ・請負業者 第一グラウト
- ・工事期限 七月二十五日

●新沢線緑化工事

（矢畑地区）

- ・工事費 一、一三五千円
- ・工事内容 延長五六二
- ・請負業者 第二グラウト
- ・工事期限 七月二十五日

●新町線道路改良工事

（西の浜地区）

- ・工事費 一〇、九〇〇千円
- ・工事内容 延長三一九
- ・請負業者 村上建設
- ・工事期限 九月三十日

●大琴防火水槽設置

・工事費 二、〇〇〇千円

- ・請負業者 佐々木組
- ・工事期限 七月三十日

●下吹防火水槽設置

・工事費 二、〇〇〇千円

- ・請負業者 村上建設
- ・工事期限 七月三十日

海洋生物コーナー などを新設

県立男鹿水族館



全国屈指の水族館に、新しい施設が完成し、四月から公開されています。

見どころは、潮の満干が起る「大潮間帯水そう」、いその魚介類の生態が、天然に近い姿で眺められ、生物を手にとって観察できるコーナー

もあります。人気者の大ダコ（ミズダコ）、深海に住むエビやカニ、カラフルで珍奇な習性のサンゴ礁の生物群（オニヒトデなど）と続きます。

また「研修室」には各種視聴覚教材を準備し、約百人が学習できますので、気軽に利用してほしいとされています。

○お問い合わせは

・男鹿市戸賀塩浜 県立男鹿水族館（〇一八五―三七―二一三一・二一三二）へ

《交通》 バスで秋田駅から2時間、男鹿駅から1時間。

海外就職の相談

あなたの技術を海外で生かしてみませんか！

農業、工業、その他の技術・技能を有する方で、ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ボリビア、カナダ、オー

小松町長

県町村会の副会長に

秋田県町村会の臨時総会が、去る六月五日秋田市の自治会館で開かれ、同月九日で任期満了となる役員の改選を行いました。

この結果、本町の小松町

長は、近藤山本町長、高橋皆瀬村長とともに全会一致で副会長に選出されました。

小松町長は今後、一町長

としてだけでなく県町村会

の役員として、本町はもちろんのこと県内各町村の振興、発展のため、町や国に働きかけていくことになっていきます。

尚、会長には工藤雄和町長が選出され、任期は二年となっています。

国民年金額が変わります 10年年金は月額24,742円

今年も国民年金法が改正され、年金月額が次のように引き上げられました。

〔拠出年金〕 (54年7月から実施)

●10年年金 23,925円→24,742円

●5年年金 17,508円→20,108円（7月分は18,108円）

●障害年金 1級 48,133円→49,792円

2級 38,508円→39,833円

〔福祉年金〕 (54年8月から実施)

●老齢福祉年金 16,500円→20,000円

●障害福祉年金 1級 24,800円→30,000円

2級 16,500円→20,000円

●母子福祉年金 21,500円→26,000円

所得制限の緩和 扶養義務者は据置

● 本人所得制限の限度額

・受給者本人のみの場合

年収 1,502,000円→1,580,000円

・夫婦2人の場合

年収 2,002,000円→2,080,000円

●恩給等との併給限度額

普通扶助料等の額の変更に伴い

370,000円 → 410,000円

拾い物返します

本庄警察署

本庄警察署の倉庫は新品同様の自転車や、いろいろな拾

国際協力事業団仙台支部

（仙台市本町3丁目4番10号 宮城県水産会館6階）

電話（〇二二二―六〇一―七一九二）

（〇二二二―六〇三―〇七九五）

（〇二二二―六〇五―八四七四）

記

ストラリアなどで就職してみたい方、また青年海外協力隊員として東南アジア、アフリカ、中南米などの発展途上国への技術協力などで活躍してみたい方々のために、左記のところで常時相談とあつせんを行っています。

なお、毎月第3土曜日の午後には仙台市、宮城県水産会館で特別映画、説明会を行っています。

い物でいっぱいです。警察では、7月1日から15日までの15日間を「拾い物を返す運動期間」としました。この期間中は保管してある拾い物を公開します。お心当りの方は本庄警察署会計課までおいでください。

落とし物、拾い物はまず、届けることが大切です。届けを出していただくために、数万円の現金や、カメラ等が返った例も多くあります。落とし物はあきらめないで、また拾い物は失くした方の身になって、まず警察にお届けください。

落とし物、拾い物についての問い合わせは、電話でも結構です。1件でも多くの方に返す運動にご協力ください。

問い合わせは、本庄警察署（電話〇一八四―二一三―四一一一）または、最寄りの駐在所に連絡してください。

「特設人権法律相談所」開設

秋田地方法律局本庄支局及び本庄人権擁護委員協議会では、次により無料相談所を開設しますので、気軽にご利用ください。

〔相談事項〕

・土地、建物に関する登記問題

・親子、夫婦、扶養、相続等

・戸籍に関する問題

・地代・家賃に関する供託問題

・人権擁護に関する問題

〔日時〕 7月5日（木）

10時～15時

〔場所〕 東田利町役場

青少年を非行から 守る強調月間

7月1日～31日

福祉の窓は
体まさせていただきます

一滴

浴衣は、もとは入浴後に着る湯かたばら（帷子）の略で、本来は麻地でしたが、のちに木綿になり、いまでは夏の入浴後に着る単の総称のようになっています。

ひところノアイロンの合織の浴衣が目立ちましたが、けつきよく涼しさは木綿にかぎらないこと、木綿の、しかも本染めと称する手染めものが本流のようです。

柄ものにぎやかな多色系がはやったこともありましたが、ちかごろまたアイ（藍）色を中心とした涼しげなものがふえています。

ところで、昔は、浴衣の浴衣をとことん利用したのですが、このところ古浴衣の出番はなかったようです。

とはいっても、省資源の必要性が叫ばれ、古くなった衣類のリフォーム（再生）が静かなブームをよんでいるいま、古浴衣も、工夫しだいで思いがけないものに生まれかわることも、そう遠くはないでしょう。それは、あなたの「節約の知恵」次第。



町の概要	
人口総数	6,378人
うち男	3,133人
うち女	3,245人
世帯数	1,464戸
面積	148.51 km ² (54.6.1)

快適な環境で勉学を

本荘高校
下郷分校 P T A が構内整備

快適な環境の下で、勉学やスポーツに励んでほしい——と、本荘高校下郷分校（佐藤文夫校長、生徒数百二十六名）では六月十日、同校PTA（

佐々木正輝会長）の協力を得て構内の整備を行いました。当日は、九十名余りの父兄が、一輪車やスコップ、クワを手にし、前庭に土を入れ



90名余りの父兄が整備作業に汗を流した

直し、芝ふを張り、花木を植えつけるなどのほか、校舎周囲の整地作業に終日汗を流し、夕方までにはスッキリとした構内に整備しました。こうしたPTAの労力奉仕に対し、学校関係者は心から感謝するとともに、

社福だより

故佐藤忠志氏のご遺族（黒瀨、佐藤忠一さん）より、香典返しとして三万円が届けられました。故人のご冥福を衷心よりお祈り申し上げます。

町商新役員決まる

東由利町商工会（会員百九十五名）の総会が、去る五月二十七日大蔵館で行われ、席上、次の方々が新役員に選任されました。

- 任期は三年となっています。
- （会長）佐藤要次（中通）
- （副会長）小番銚平（家の下）
- 高橋賢一郎（横小路）
- （理事）川尻幾郎（黒瀨）、佐藤徳市（八日町）、高橋隆男（下小路）、長谷山喜市郎（下通）、小松梯之助（上通）
- 佐々木源次郎（新町）、小野松雄（蔵新田）、阿部健之助（蔵）、伊東知也（蔵）、石綿壬子雄（大琴）、佐々木斉（大琴）、小野一二（須郷田）
- 大日向貞弘（大琴）、鈴木健（蔵新田）

母と子の会話

子どもに用事をたのんだり、何か注意をしたとき、いつも素直に「はい」と返事をしてほしいと思うのは、お母さんにしてみれば当然でしょう。しかし、子どもには子どもなりの理屈があつて、成長するにつれて、なかなか言い訳をするようになってきます。

一方的にしかるのはよそう

言い訳をする子どもは、見た目には素直でないように映るもので、だからといって、言い分も聞かずに頭ごなしにしかるのは考えものです。言い訳をするようになるということは、ある面で自分のしたこと、したいこと

一方的な押しつけであつたことに気づく場合もでてきます。また、子どもにしても、自分の言い訳がその場のごまかしであつたり、単なる利己主張にすぎないことがわかつて、貴重な反省の機会になつたりします。しつけは、親子の心の触れ合いがあつてこそ、子どもが自分の言い分と親の願いとが同じ「土俵」で交流することができるようになります。この親子の「交流の土俵」から、子どもは必要とき自分の意思や主張をはっきり言い、しかも、相手の心や意向をも理解するといふ対人関係のエチケットを学んでいくのです。

慶弔

5月21日～6月20日



誕生
おめでとう



結婚
おしあわせに

- （監事）小松七次郎（上通）、小松久隆（宇戸坂）
- 小松美鈴 新町 德行 長女
- 佐藤美幸 蔵新田 森雄 二女
- 鈴木千秋 大琴 利一 長女
- 阿部達彦 小倉 一郎 長男
- 佐藤はるみ 下小屋 喜一郎 長女
- 阿部敏行 蔵新田 隆一 長男
- 伊東隆 悦子
- 佐藤則子
- 高橋勉
- 佐藤悦子
- 横山昌喜
- 高橋秋子
- 蔵新田 羽後町
- 本莊市
- 蔵新田 智者鶴
- 智者鶴

・お悔み申し上げます
大庭みさき 舟木 3歳
佐藤ハルエ 八日町 87歳